

# MT4での電子取引ネットワーク(ECN) — マーケティング上の空想

MT4でのECNが本当はECNではない15の理由

# 目的

## MT4—スタンドアロンのマーケット・メイキング

他のマーケットから分離して作られています。業界のベストプラクティスと調和していません。

ブローカーが自らのマーケットを操作できるように設計されています。

## cTrader—ECNプラットフォームに完全に統合

一般的なプロトコルと慣例に従っているのでマーケットの参加者との相互運用性があります。

トレーダーがグローバルマーケットに参加できるように設計されています。

# マーケットデプス

## MT4—スポット取引のみ

MT4にはDepth of Marketがありません。

## cTrader—すべてをカバー

cTraderのDepth of Marketにより、出来高加重平均価格 (VWAP) で手動およびアルゴリズム取引の実行が可能になります。

Depth of Marketには下記の3種類があります：

- Standard DoM
- Price DoM
- VWAP DoM

# 相互接続性

## MT4 — 閉鎖的で独自のプロトコル

業界の標準的なプロトコルをMT4フォーマットに変換するにはプラグイン(ブリッジ)が必要となり、またいくつもの制限が伴います。

## cTrader — FIXプロトコル

主要な銀行、LP、アグリゲーター用のFIXプロトコルアダプタがあります。

追加のソフトウェアは必要ありません。

cTraderはFIX Protocol Member **7688**です。

# ディーラーの介在

## MT4 — ディーラーアプリケーション

MT4では、ディーラーはいつでも手動または自動で介在することができます。

## cTrader — NDD

cTraderではディーリングデスク機能は不要です。

# 価格ストリーム

## MT4 — ストリームされたRFQ

MT4で一般的に使われるインスタント実行モードは実質的にはストリームされたRFQ (Request for Quote) です。

## cTrader — 実行可能な価格ストリーム

cTraderのクオートはLPからストリームされており、完全に実行可能です。

# 実行

**MT4 — 規則に基づいた実行、  
または手動での実行**

MT4のプラグインシステムでは  
実行はブローカーが選択した設  
定で自動化できるようになって  
います。

**cTrader —マーケットに基づい  
た実行**

cTraderで処理される注文は  
マーケットに対して実行されま  
す。

# ティック管理

**MT4 — 一緒にになったビッド／アスクティック**

MT4ではビッドおよびアスクティックは同時に表示されます。これはマーケットの運用と異なります。

**cTrader — マーケットスタンダードの非同期ビッド／アスクティック**

cServerではビッドおよびアスクティックは非同期です。

# 価格の設定

## MT4 — 価格の設定は標準機能

MT4ブローカーはいつでもマーケットとまったく関連性のない価格を設定することができます。

## cTrader — マーケットでの価格のみ

cTraderブローカーは実際のマーケットの価格を顧客に提供します(各ティックごと)。

# 遅延時間

**MT4 — 地理的に LPの近くに  
ホストされていることは稀**

MT4サーバーは一般的に社内  
やローカルデータセンターにホ  
ストされており、その分遅延時  
間が長くなります。

これはトレーダーに不利益をも  
たらしめます。

**cTrader — LPと同じ場所にホ  
ストされている**

cTraderはPaaS (Platform as a  
Service) ソリューションのため、  
サーバークラウドがLPを含む他  
のマーケット参加者と同じ場所  
にホストされています。

これは、遅延時間がほぼ存在し  
ないことを意味します。

# ロット vs 貨幣価値

## MT4 — 「ロット」をめぐる混乱

現在の確立されたe-FXマーケットにおいて「ロット」というものは存在しません。

「ロット」はブローカーの設定次第で任意の貨幣価値を表すことができます。しまい、混乱を招きます。

## cTrader — 貨幣価値

cTraderでは貨幣価値が使われています。

# オーダーの処理

## MT4 — キュー待ち

ユーザーはひとつのオーダーの処理が終わるのを待ってから次のオーダーを出す必要があります。

## cTrader — マルチスレッド処理

複数のオーダーを同時に処理することが可能で、売買高の増加とより優れた戦略に結びつきます。

# 約定率

## MT4 — 高い拒否率

MT4での電子取引ネットワーク（ECN）の構成には制限があるため、拒否率が高くなります。

例えば：マーケットにおいてMT4の注文タイプ（成行注文など）は通常、正常でない方法で実行されます（例えば、MT4の指値注文は成行注文によってカバーされる等）

## cTrader — 低い拒否率

プラットフォーム上の制限によって約定が拒否されることはありません。

# TiF (Time in Force)

**MT4 — TiFのオプションがない**

時代遅れのMT4システムでは  
トレーダーは一般的なTiFオプション  
が使えません。

**cTrader — トレーダーによる  
選択が可能**

トレーダーはGTDからFOKまで、  
異なるTiFオプションを選択  
できます。

# 部分約定

**MT4 — 部分約定機能がない**

ブローカーはカバー戦略が限定され、常に低い約定率や不必要なリスクを負うことになります。

**cTrader — 部分約定機能がある**

すべての注文タイプにおいて部分約定が可能です。

# 大口注文の執行

## MT4 — 大口注文の執行に不適

トレーダーはあらゆる規模の「成行注文」が要求した値で約定されることを期待しますが、ブローカーは大口注文をリクオート／拒否せざるを得ません。

## cTrader — 大口注文やハイボリュームな取引を行うトレーダーに最適

cTraderはあらゆる規模の注文を出来高加重平均価格 (VWAP) で約定するので、トレーダーやブローカーの期待に答えることができます。